

メネット・スクエア

The square of Y's Menettes in the Chubu Website, Japan West Region, Y's Men's Clubs



2013.4.5 Vol.2

去る 2 月 25 日、ワイズメンズクラブ西日本区成瀬晃三理事（名古屋クラブ）が急逝されました。生前のお働きに感謝いたしますと同時に心からご冥福をお祈りいたします。

中部地区のメネット活動

中部には、メネット会のあるクラブが二クラブあります。そのうちの一つ、名古屋クラブのメネット会は、20 年の長きに渡り、障がいを持つ子ども達の施設での食事作りのご奉仕をされてきました。近年、活動できるメネットが減ってしまい、やむなく、食事作り奉仕の活動の継続を断念されました。

20 年と口で言うのは簡単ですが、なかなか、続けられる年月ではありません。

その思い出、苦労話を、名古屋クラブメネット会長の飯田純子メネットに寄稿いただきました。大きな声で奉仕活動のことを言うでもなく、黙々とご奉仕を続けられてこられた姿には感服いたします。皆様のお心にもどうぞ、お留め置きください。

「愛実の会」 食事奉仕そのあゆみ

名古屋クラブメネット会 飯田純子

愛実（あみ）の会とは、NPO 法人愛実の会といい生活介護事業所（名古屋市港区）でメンバーとアシスタントの人々が集っています。1993 年メネット例会において島かおり牧師のお話をお聞きして、障がいを持つ子どもたちとの係わりが始まりました。その年のクリスマスの食事サービスに始まって、それ以来月一回の食事作りの奉仕として続けられました。その当時のメンバーは少年、少女が多数でした。又、メネットも若く行動力もあり、役割分担もスムーズに回っていました。メニューを工夫することや買い物もメネット自身が楽しんで取り組みました。そして、愛実のメンバーと会食を共にすることで親しみが湧き、私たちメネットを受け入れてくださったことも嬉しい事の一つでした。

近年では、他クラブのメネットや元メネットにも食事作りに協力して頂いたり、又クリスマスにはメンのギター・コントラバスなどによるバンドでクリスマスソングを盛り上げてくださいました。時にはメネットメンバーによる創作ダンスやメンの有志によるひげダンスも好評でした。毎年手作りプレゼントを考えお互いに交換しました。

しかし、残念なことです。メネットの高齢化に伴い奉仕できる人数が減少し、2012 年 12 月 8 日のクリスマス祝会を最後に終了させていただきました。

これからもメネット会として出来る限りの支援と交流の場をもてる事を願っています。



クリスマス祝会の様子



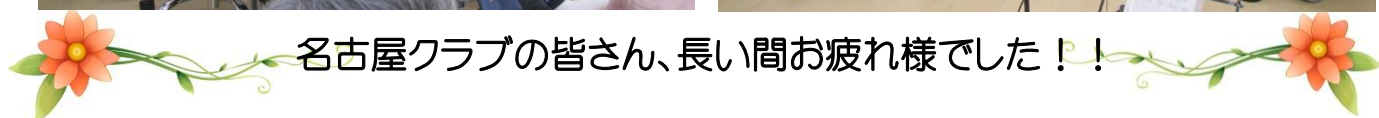
メンの楽器演奏に合わせて



リズムに合わせてみんなで振付



全員そろってハイポーズ！！



名古屋クラブの皆さん、長い間お疲れ様でした！！

名古屋東海クラブではメネット女子会始動！

長らく休眠状態が続いた名古屋東海クラブメネット会ですが、2013年1月より、親睦会から始めようと食事会を開催しました。

1月は、栄・木曽路で、2月は、JR タワーズビル・とうふ料理八かく庵で、3月は、栄・日本料理「志摩」にて美味しいお料理をいただきながら、楽しいお話に花が咲きました。

これからのメネット会を模索しながら、東海メネット女子会を続けていきたいと思っています。
(名古屋東海クラブメネット・松本淳子記)



1月新年女子会



2月女子会



3月女子会

阪和部正野部長をゲストにお迎えして

「こころのケアを考える」講習会 各地で開催！！

日本全国に衝撃と悲しみの渦を巻き起こした東日本大震災から、2年の月日が経ちました。

今、2012～2013年度西日本区メネット国内事業・東日本大震災復興支援プロジェクト「こころのケアを考える」講習会が、各地で開催されています。多数のご参加をいただいたとのこと。皆様どのような感想をお持ちになりましたか。私たちがまず、できること、それは「忘れないこと」です。一人ひとりが思いを馳せ、考えて続けていきたいですね。

中西部 2012年12月8日（土）大阪 YMCA 会館（土佐堀）にて

48名参加、内、江見部長以下ワイズ関係者30名出席。なお、1月13日に開催された西日本区役員研修会では、この講習会を受講された中西部江見部長がリラックス体操を活用されました。

西中国部 2013年1月26日（土）広島 YMCA コンベンションホールにて

46名参加。西中国部の赤羽部長夫妻はじめワイズ関係者が半数、専門学校生、保育園の先生方の若者が1/3という構成でした。広島 YMCA 出身の仙台 YMCA ボランティアセンター副室長大村祐司氏から「現在の復興への取組」について話していただいた後、講師の宗方教授は平易に且つ途中にリラックス体操を取り入れながらベテラン教授ぶりを発揮、若者は“4時間アッという間でした。もっと勉強したい”と教授を囲んで質問ぞめでした。



故成瀬理事も、元気に広島入りされました。

「こころのケアを考える」講習会今後の日程

六甲部 4月20日（土）13:00～17:00
神戸 YMCA 三宮本館にて

九州部 4月27日（土）13:00～17:00
北九州 YMCA にて

西中国部 5月11日（土）
YMCA 米子医療福祉専門学校にて

※ 原則として、専門学校生を対象として開かれるものです。



阪和部 2012年12月15日（土）和歌山 YMCA 会館にて

38名参加、内、若者の参加が10名ありました。ワイズ関係者は正野阪和部長始め、20余名でした。終了後も若者たちが講師を取り囲んで質問が続きました。



びわこ部 2013年2月3日（日）滋賀 YMCA 喫茶ハーモニーにて35名参加。祝部康二滋賀 YMCA 総主事、浅岡徹夫直前理事、成瀬晃三理事、京都部メネット主査夫妻も参加されました。一人を除いてほぼ全員が YMCA 関係者で若者はおらず、朝からの研修会からの連続参加で疲れ気味だったということで、メネット事務局としては今後の教訓にしていきたいとのことでした。

編集後記:故成瀬晃三理事は、ワイズメンズクラブの国際会議中に体調を崩され、すぐに帰国されたものの、志半ばで急逝されました。いつも大きな懷で包んでくださり、活動の道筋を照らしてくださいました。残念でなりません。成瀬理事の遺志を引き継ぎ、メネット事業にも邁進していきたいと思います。(松本)